

10月度例会 個人		山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫 部外者4名
山域		新瀨南部		報告日	11/9		
山名		火打山		山行日		11年 10月 15日(土) ~ 11年 10月 16日(日)	

山行目的	秋山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)	
------	--------	------------------	--

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

09/28 くもり時々雨	09/29 くもり
08:00 長野発	06:00 高谷池ヒュッテ発
09:30 笹ヶ峰登山口着	06:50 火打山山頂着
09:55 笹ヶ峰登山口発	07:00 火打山山頂発
10:45 (一本)	07:45 高谷池ヒュッテ着
11:30 (一本)	09:25 高谷池ヒュッテ発
12:30 (一本)	10:35 黒沢池ヒュッテ(一本)
13:20 富士見平(一本)	11:45 富士見平(一本)
14:10 高谷池ヒュッテ泊	12:45 (一本)
	13:30 笹ヶ峰登山口着
	21:00 刈谷着

山行報告 昨夜は長野のホテルに前泊して前夜祭をゆっくりと楽しんだ。朝からバイクでお腹一杯食べて、笹ヶ峰に向かう。途中、妙高杉の原スキー場付近では霧が出ており、慎重に運転した。笹ヶ峰に着くと、霧も晴れて、素晴らしい紅葉だ。来てよかった。準備をした後、私を先頭に登山道をゆっくりと登って行く、今回は女性3名にとっては初めてのテント泊であり、シュラフ・マットも入って、ザックもパンパンだ。最初はなだらかだったが、やはり荷物が重いのか女性2人の足取りが重い(ドーピングをしたかと思えるほど、N・Yさんだけは足取りが軽い)。黒沢出合の手前から登りが急になってくる所では、かなりきつそうだ。N・Yさんの足取りに合わせていると、振り返るたびに間隔が開いているため、M・AさんとM・Yさんの動向を見ながら、ゆっくりと登って行く。特に、十二曲りではしんどそうだ。休憩をこまめに取って、やっとの思いで富士見平に到着。富士見平からは、平坦な道が続くが、小さなアップダウンも疲れた体には応えているようだ。14時過ぎようやく高谷池ヒュッテに到着、テントを張って休憩を取るが、火打山に登るのは時間的にも厳しそうなので、断念。翌朝に、自分一人で登ることにした。夕食はT君がおいしい鍋をつくってくれて、山での贅沢を味わった、感謝。翌朝は登山道から見える火打山もかっこよく、山頂からの景色も素晴らしい。次回全員で登頂したい。高谷池ヒュッテに戻った後に、朝食を食べて出発。黒沢池の穏やかな景色をのんびりと堪能し、笹ヶ峰までの紅葉をゆっくりと楽しんだ。紅葉を見るには、本当に素晴らしい時期でした。今回やり残した妙高山を、来年是非チャレンジしたい。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認(リーダー) 岸上 11/11/08

作成(報告者) 岸上 11/11/08

リーダー所見 テントのポールを忘れる大失態をしてしまった。幸い、テントを分けていたので、女性陣には影響が出なかったが、T君には本当に迷惑を掛けてしまった。次回から、持ち物リストをつけて、忘れ物が無いように気をつけます。N・Yさん、素晴らしい足でした。M・Aさん、M・Yさん、懲りずにまた山に行きましょう。T君、ありがとう。